



しあわせ祈願の宮  
本莊神社発行 第15号  
〒500-8369  
岐阜市敷島町9-24  
honjojinja-gifu.gifu-city.net

### 災厄を祓う

#### 蘇民将来の伝説

本莊神社宮司 今津 隆弘

今年の一月下旬に中国湖北省武漢で発症した新型コロナウイルス、瞬く間に広く世界の国々に感染が蔓延し、人々の社会生活に様々な影響を与え、小中学校や高校が休校となるなど憂慮する日々が続いています。

四月八日に、政府が史上初の「緊急事態宣言」を発令し、不要不急の外出の自粛が求められました。十日には、県内感染者が八十人を超えたことから、岐阜県知事が県独自に「非常事態宣言」を発令しました。

また、十六日には新型コロナウイルス特措法に基づく緊急事態宣言の対象が全国に拡大し、岐阜県は特定警戒都道府県に指定され、益々緊張が高まる状況です。

新型コロナウイルスの影響によ

り、本莊神社でも、四月五日の例大祭での巫女舞奉納が中止、直会の簡略化、紅白餅の各戸配布の中止などの余波がありました。

新型コロナウイルスの早期終息を願い、三月七日の月次祭に併せて「疫病終息祈願祭」を斎行、本莊神社を含め、宮司が兼務する本莊地域の五つの神社の春の例祭でも同様に祈願祭を斎行致し、一日でも早く、終息して日常生活に戻ることを願いつつ、お祈り申し上げました。

殊に、本莊神社の御祭神・素盞鳴尊は太古以来、災厄を祓う「疫病除けの神」として、古来普く信奉されて来しました。

毎年、夏の神事として営まれる夏越祭「茅の輪くぐり」は、『備後国風土記』逸文によれば、武塔天神と称した素盞鳴尊の託宣により始められたと記されています。

この託宣は、蘇民将来の伝承として、「茅の輪」の由来譚が記されて

います。

昔祖神が南海を旅して行き暮れて宿を乞うた時、巨旦将来は拒み、蘇民将来は快く宿を貸して粟飯でもてなしました。

後日、先のお礼がしたいと八人の御子を連れて再訪し、蘇民とその家族には疫病除けの呪符として「茅の輪」を授けられ、疫病の災い免れしめました。

祖神は「われはスサノオの神なり」と名乗り、「もしも、後世に疫病が流行すれば、蘇民将来の子孫であるといつて茅の輪を腰につけたものは皆免れさす」と仰せられたと伝えられています。

伊勢地方では、一年中玄関に注連縄を付る慣習があります。その注連縄の中央に、「蘇民将来子孫」と記された護符が付けられていて、伊勢地方に蘇民将来の伝説に基づく信仰が根付いていることを窺い知りうるのです。



松下社

伊勢市二見町の「蘇民の森」に、素盞鳴尊を祀る松下社があり、護符はここで祈持されたものが用いられているとのことです。

全国の神社では、こうした信仰に基づき、「夏越しの祓い」として「茅の輪くぐり」を行い、災厄を祓ってきたのです。



茅の輪

当、本莊神社でも例年七月第一土曜日に夏越祭を斎行し、「茅の輪くぐり」を行っております。

例年ですと、参道にて模擬店を出して飲食の販売提供を致しておりますが、こうした時節柄、模擬店は中止させていただきます。

四月に各町内から祭典費を頂いて「鱒餅」を奉製し、紅白丸餅をお供えして、お下がり総代を通して届けておりましたが、その代わり、疫病除けの護符として「茅の輪守」を全世帯に配布致します。

「茅の輪」は、災いが家に入らないよう玄関口に飾って下さい。

本年の夏越祭は、神事と巫女舞奉納、「茅の輪くぐり」と行灯奉納のみを行いますので、ご理解の上、ご参拝いただければ幸いに存じます。

### しあわせ祈願の宮の

ルーツを訪ねて

和田 浅治

本莊神社は、北は白山、南は伊勢神宮(内宮)、東は富士山、西は出雲大社を結ぶ交点にあり、現在では新しい岐阜のパワースポットとして有名になっています。

数年前の秋、新嘗祭が斎行された後の直会で、市田クリニツクの院長様が挨拶の中で「本莊神社は、北は

白山と南は伊勢神宮を結ぶ線上にある」とおっしゃってから帰宅しパソコンで調べたら本当に線上にあることが分かりました。

その時、ふと思ったのは、「東と西はどうなっているのか?」と思い調べましたら、なんと一東に富士山、西は出雲大社を結ぶ線上にも本莊神社があることを発見し、これはすごい!と思う、早速、宮司さんをはじめとする本莊神社の役員さんたちに調査結果の地図をもって知らせました。その後、これがきっかけとなって本莊神社に「しあわせ祈願の宮」の遙拝所が建立されたことは、皆さんもよくご存じの事と存じます。

その後、次なる疑問がわき、では「東の富士山と西の出雲大社の先はどうなっているのだろうか?」と思い再度パソコンで調べたら東の先は、上総の国(千葉県)の玉前神社で、西の先は、日御碕神社があることが分かりました。これらを結ぶ東西線は、図でも分かるように「日本の御来光の道(レイライン)」として知られています。つまり、春分の日と秋分の日、年二回昼夜の長さが同じ

になる日に太陽がこの線上を通ること「日本の御来光の道」として認知されるようになったと記されています。改めて、本莊神社がすごい場所に立っていることが分かります。

そこで、昨年(二〇一九年)私は、妻と娘といっしょに東西の両神社を参拝に行くことにしました。昨年六月中旬頃、西の出雲大社を参拝した際に日御碕神社を参拝しました。



日御碕神社 (ひのみさきじんじゃ)

日御碕神社は、島根県出雲市の日御碕に鎮座する神社で、上社と下社が境内にあり、上社は神素盞鳴

尊、下社には天照大御神が祭られています。そして、なんと言ってもこの神社は西に沈む太陽を仰ぎ「日本の夜を守る」神社として知られています。私たち一行は、境内を参拝し、神社の西の海岸に立ち、夕日を拝ませさせていただきました。何か気持ちのスーッと快い気持ちになったことを覚えていて、ここに来て良かったなあと思いました。

次に同じく昨年十一月初旬頃、栃木県日光市を訪問した際、千葉県長生郡一宮町にある玉前神社を参拝しました。



玉前神社 (たまさきじんじゃ)

玉前神社のご祭神は玉依姫命です。この神社がよく知られているのは、日本の東端に位置することより、「日

本で一番最初に朝日が拝める神社」として有名なことです。神社の東側には、房総半島九十九里浜が拡がり参拝してみてもその事実がよく理解できました。また、参拝して同じようにスーッと快い気持ちになったことを覚えていきます。



こうして、私は昨年「日本の御来光の道(レイライン)」を訪ねてきました。日本の東西の両神社を参拝して改めてその線上に本莊神社があることを知り、岐阜の新しいパ

ワースポットとして位置づけられていることを確信しました。

「茅の輪神事」が結ぶご縁  
柳ヶ瀬天ぷらクラブ  
田中 雅子

初めまして…本莊神社関係者の皆様地域の皆様のための大切な社報に拙文を寄せるご無礼をお許し頂き、広い心でお読み下さい。

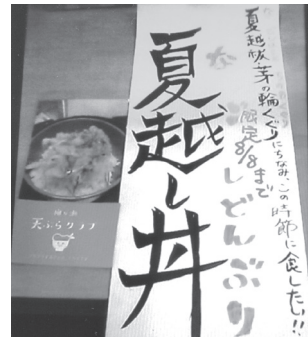
主人と私は柳ヶ瀬商店街で小さな天ぷら屋を始め、もうすぐ三年です。本莊神社のお世話役の植田様には、開店当初からご来店頂き、夏祭りや初詣のお役目のあれこれを楽しく伺っています。

さらに田村様と来られると、お二人で生き生きと話して下さい、素晴らしいお仲間と皆様とのご縁を分けて頂くようで、ご来店をいつも心待ちにしています。

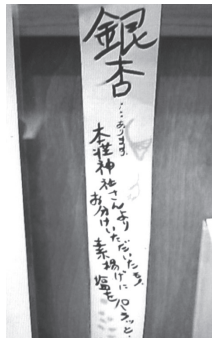
茅の輪神事の写真も社報で拝見し、初めて夏越しのお祓いを知りました。ヒントを頂き、お客様に暑い夏を乗り切って頂けるようお願いを込めて「夏越し井」を創りました。茅の輪に見立てた大きなかき揚げ



を乗せた井で、出汁をかけ天茶にも  
なります。



今思い返すと自分が創ったので  
はなく、植田様、田村様とのご縁で  
作らせて頂いたことに気がきます。  
そして、なんとかお店を続けられた  
のもお客様はじめ沢山の方々との  
ご縁のおかげだと。



また、八百万の神様は生活の全て  
の場面にやどり守って下さる。忘  
れがちな感謝の心をはっと気付か  
せて下さる植田様。

今後とも本莊神社様とのご縁を  
生きた宝とさせていただきますよ  
うお願い致します。

### 今年の例大祭の報告

四月五日、午前十時から例大祭を  
斎行し、併せて疫病終息祈願祭を行  
いました。

今年は、新型コロナウイルス感染  
予防のため、巫女舞の奉納や、直会  
の簡略化、参拝者や各町内世帯への  
紅白餅配布中止など、これまでの規  
模を縮小して行われました。

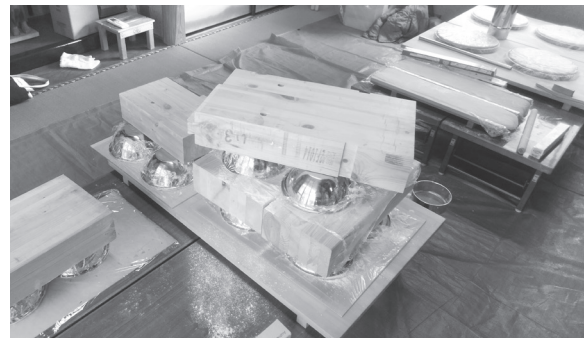
そうした中、「鱈餅」の奉獻につ  
いて、中止を検討する意見がまし  
たが、「神事のお供えである」との意  
義、「伝承の継続性」の観点から、社  
務所の窓を開け放ち、作業者が各自  
マスクを付けて時間を短縮して作  
る事を決めました。

三月二十九日、祭典準備のため  
総代等が集まりましたが、あいにく  
の雨天となり、打合せだけ済まして  
早々に解散。その際、餅米とぎに協  
力してくれる方に、餅米一袋二袋  
を渡して依頼しました。

四月二日、午前八時から社務所に  
於いて保存会の方々が集まり、鱈餅  
作りが始まりました。



餅つき機七台を稼働させて、紅白  
の台餅を作り、丸い型にはめ、次に  
鱈餅となる五合餅を十二個、紅白の  
花餅を順次搗いてそれぞれ型には  
めてこの日の作業は終了。一日置  
いて固まるのを待ちます。



翌四月三日、一晩置いて固まった  
丸餅を鱈状に切つて台の上に並べ  
て乾かします。



四月四日、早朝に保存会のメン  
バーが集まり、組み立てが行われま  
した。お昼頃、組み立てが完了し、  
鱈餅完成のお祓いが行われました。



祭典当日、保存会の方々の奉獻、  
神職の参進に続いてご神前に運ば  
れ、奉獻行事が滞り行われました。



鱈餅の奉獻は、平成十八年に復活  
して以来、継続して実施されて今年  
十四年目を迎えました。

鱗餅は、御祭神の素盞鳴尊の八岐大蛇退治の故事に因み、例大祭時に奉献されてきました。昭和十三年刊行の『岐阜県神社要覧』に記されるのを最後に終戦後途絶えていました。

平成十八年に、加納三郎さん、葛西佐長さん(故人)、竹中岩男さん(故人)たちの尽力により復活しました。保存会のメンバーも高齢化しています。今後、いかに継続して行くかが今後の課題です。



人間万事塞翁が馬  
バドミントン桃田賢斗選手の  
〜不屈の戦いの日々〜  
いちだくりニック 市田 正成

新型コロナウイルスの影響で、色々大変な思いをされていることと拝察致します。

戦争を経験していない我々にとって、これ程までに日常生活が脅かされようとは予想だにしない状況となりました。特に、学校へ行けない子供達、インターハイや甲子園等、夢や目標を奪われてしまった彼らのモチベーションは、どうなってしまうのでしょうか。心が痛みます。

同じく、東京五輪が延期となったことで、多くのアスリートの精神面に大打撃を与えたことは、察するに余り有るものです。中でも、特別な思いを抱いて今回のオリンピックに賭けてきたバドミントンの桃田賢斗選手について、皆さんはどのようなイメージを持っていますか。私は「人間万事塞翁が馬」という中国のことわざを思い浮かべます。彼は香川県三豊郡の生まれで、小学六年の時にはすでに全国優勝

を果たし、バドミントンの強豪校でもある公立の富岡第一中学校を経て富岡高校へと越境入学をし、さらに腕を磨きました。二〇一三年にはNIT東日本に入社し、二〇一六年、リオ五輪のメダル候補の筆頭に挙げられていました。その当時は、茶髪で煌びやかな宝飾を身にまとい「お金を稼いで高級車に乗って豪華な生活をして子供達に夢をみせたい」と誇らしげに語っている姿が印象的でした。ところがオリンピックイヤーの大切な時に、同じバドミントンの田児選手と一緒に違法な闇カジノ店で賭博を行っていたことがメディアで報じられ、代表選手からも外され、無期限の出場停止処分となり、リオ五輪への出場は絶たれてしまいました。今の彼は、金メダルに値しないと神様が思われたのかもしれないね。二〇一七年五月には出場停止処分も解かれ、一度は絶望の淵に立たされたながらも、不死鳥のごとくよみがえった彼は、まるで別人のようにさっぱりとした黒髪で、派手な装飾も一切なく、復帰試合後には大粒の涙を流しながら、観客席の四方に向かって深々

と頭を下げている姿には多くの国民が胸を熱くしたことでしよう。その後の快進撃は言うまでもなく、二百八十二位まで落ちた世界ランキングもみごと一位となり、今度こそ名実ともに東京五輪の金メダル候補にまで上り詰めたのです。しかしまたしても、試練が襲いかかります。今年一月、遠征先のマレーシアでの交通事故。帰国後、右目眼窩底骨折が発覚し、緊急手術となり、再び表舞台から姿を消します。復帰予定は早くても五月、本来なら二ヵ月後にオリンピック本番…のはずがコロナの影響で東京五輪は来年七月に持ち越される運びとなりました。桃田選手にとっては、リハビリ期間に余裕が生まれ、より調整期間が取りやすくなったことには違いありません。まさに「人間万事塞翁が馬」、つまり人生における幸不幸は予測しがたいということ、幸せが不幸に、不幸が幸せにいつ転じるかわからないのだから、安易に喜んだり悲しんだりするべきではないというたとえ(故事ことわざ辞典より)通りの人生ですね。この故事成語は二千年以上も前に思

想書から生まれたことわざで、今のコロナ騒ぎの中「世の中に起きる悪いことも良いことも予期できずそれに振り回されてはならない」と我々に教訓を与えることわざのようにも思えます。ステイホーム中で時間のある方は、淮南子(えなんじ)の原文を読んでみて下さい。さて、現在の桃田選手は、皆さんがご存知のように常に前向きに、どんな時も感謝の言葉を忘れず口にしていきます。彼がここまで大きく変わることが出来たのはきつとNIT東日本の方々やバドミントン協会の方々の大きな支えと指導が功を奏したからだと思えます。そして、彼もまた東日本大震災の被災者であるということも、彼を大きく成長させた要因でもあるようです。同じアスリートで、同年代(ともに一九九四年生まれ)の羽生結弦選手(大谷翔平選手も)「あれ以上苦しいことも悲しいことも不便なこともない、つらい時でも乗り越えられるきっかけとなった震災を経験したから今の自分がある」と語っています。桃田選手も「自分を育ててくれた第二の故郷でもある福島の



皆さんのためにも金メダルを」と記者会見で述べています。今、コロナウィルスの影響で、夢や目標を絶たれてしまった子供達に私が伝えたいことは、「人間万事塞翁が馬」全力でやった結果が今は報われなくても、その先で今の経験が必ず活かされるということ、幸不幸どちらに転じたとしても全力で取り組んできたことに悔いが残るはずがない、ということですよ。

たくさんさんの試練を乗り越えてきた桃田選手に、日本男子初の金メダルがもたらされることを祈りましょう！

**引きつけられる花壇**

責任役員 浅野晃一郎

チューリップが毎年、新しい門出を祝ってくれています。

本莊神社の花壇には「チューリップ・芝桜など」が見事に咲き誇っています。

今年「新型コロナウイルス感染症防止」のため、学校は休校で、入学式・始業式が例年のように開催されませんでした。せつかくのチューリップが可哀想でなりません。



元ブランコのあった公園の跡地に、最初はひまわりとコスモスを中心に栽培しましたが、花壇委員の方々の努力によって参拝者をここまで引きつける花壇になりました。



最近「花壇」に入ってもよろしいか、花の近くへよってよろしいか、どなたがお世話されているのですかと質問されるまでになりました。写真にあるように、花の種類が増

え、季節毎に見頃になるように、苗作り、肥料やり、移植等してもらえ、花のきれいなことがなくなりました。

この美しい花壇にするために、田口花壇委員長は、毎日世話をしておられます。聞きますとやる事が一杯あるとのこと。さらに美しい花を咲かせるための調査・肥料を施す・タイミング・草取り・落ち葉ゴミ拾い・水やりなど、計画的に世話をしてくださいます。

時には、花壇委員の皆さんの協力を頂いて作業をしてみえます。外部の方は、その結果、美しい花に出会え、感謝してみえます。

花を世話している方は、自分で納得するまで調べ、その成長を見届け、花の開花によって、参観者に披露してみえるようです。



どうか、今後のさらなる美しい花を観て下さり、楽しんで下さい。時には、世話をしている方へ声をかけてやって下さい。



《拝殿前の手作りプランター》



《御朱印対応について》



ご希望の方は、土曜・日曜・祝祭日に神札御守授与所までお越し下さい。御朱印料は、三〇〇円です。



《祭典日限定御朱印授与》

【祭典日限定御朱印】  
上記の日に授与する「書き置き」の御朱印です。  
初穂料 300円  
当日、「御朱印集印」とお申し出下さい。

ご希望の方は、左記の祭典日にお受け下さい。

御朱印料は、三〇〇円です。

※「書き置き」のみです。

- 七月四日 夏越祭
- 九月二十七日 奉幣祭
- 十一月二十三日 新嘗祭
- お正月 三ヶ日
- 一月十四日 左義長神事
- 二月十七日 祈年祭
- 四月五日 例祭
- 毎月の月次祭
- 第一土曜日午前十時

《月次祭・限定御守について》



当社では、月次祭に神前に供え祈願した特別な「結縁守」を当日の午前中のみの限定で授与しております。

御祭神素盞鳴尊は縁結びの神様として良く知られ、また本莊神社の四方の神々との縁を結び、しあわせを祈る御守です。

初穂料 金一、〇〇〇也

月次祭当日、社務所で授与致しますのでお願い致します。

行事・お知らせ

- 六月以降の行事
- ・六月六日 月次祭
- 午前十時 齋行
- 学べる神社講座開講

七月四日 月次祭

午前十時 齋行  
学べる神社講座休み

茅の輪 清灰い

茅の輪くぐり開始

夏越祭

午後四時 齋行

茅の輪くぐり

今年の「茅の輪くぐり」は、新型コロナウイルスの感染予防のため、三密とならないように、午前十一時から午後六時まで随時くぐれます。茅の輪くぐりは、疫病除けとして古くから行われてきた伝統的慣習に基づく神事です。

七月五日午前十時には、撤去致しますので、ご理解下さいましてご参拝下さい。

八月一日 月次祭

午前十時 齋行

学べる神社講座開講

九月五日 月次祭

午前十時 齋行

学べる神社講座開講

九月二十七日 奉幣祭

午前十時 齋行

献幣使参向・巫女舞奉納

十月三日 月次祭

午前十時 齋行

学べる神社講座開講

十一月七日 月次祭

午前十時 齋行

学べる神社講座開講

十一月二十三日 新嘗祭

午前十時 齋行

編集後記

たくさんの方の原稿をいただき、ありがとうございました。今回は、令和二年十月に、第十六号を発行する予定です。

皆様からの原稿を募集致しますので、是非とも宜しくお願い致します。



本莊神社公式ホームページをリニューアルしました

平成二十年以来、開設している本莊神社公式ホームページをこの程リニューアルし、四月十日より新たに公開致しました。

今回のリニューアルにより、見栄えが良く、見やすいものとなりました。令和という新しい御代となり、心機一転、フェイスブックと共に今後とも本莊神社の情報を広く発信してまいりますので、宜しくお願い致します。

リニューアルにより、アドレスも左記の通り変更となりました。

honjojinia-gifu.gifu-city.net

「本莊神社」と検索致しますと、最上位に出てきますので検索してご覧頂ければ幸いです。